

平成20年度予算において重視する3つの施策

活力あふれるたくましい地域経済の再生

総事業費 19,310,016 千円

地域農業の活性化

- 地域農業の持続的、安定的な発展(新規) 事業費 7,479 千円
 - ・化学肥料・化学合成農薬の大幅低減に取り組む営農活動への支援
 - ・低コストで良質な堆肥生産手法の調査研究
- 国際的な環境の変化に対応できる畜産の確立(新規) 事業費 19,448 千円
 - ・食品や選果残などを活用したエコフィードTMRセンターの設置支援
 - ・黒毛和牛の生産振興を図り、経営の多様化を促進
 - ・酪農家及び八千代牧場の草地整備並びに牧場機能強化

地域経済の活性化

- 研究推進連携事業(R&B) 事業費 431 千円
 - ・研究成果発表会や産学官連携に向けた講演会を実施
- 経営者研修事業(新規) 事業費 1,000 千円
 - ・経営者に対する研修プログラムへの補助
- 商工業人材育成派遣事業 事業費 1,000 千円
- 産業振興ビジョン策定 事業費 1,374 千円
 - ・中小企業振興のための指針策定
- 産業間連携促進事業 事業費 3,044 千円
 - ・地域資源活用手法支援事業(新規)
 - ・地域資源活用実践事業(新規)
 - ・食産業振興協議会を通じ、地元産小麦の付加価値向上の推進
 - ・製粉工場の立地可能性調査の実施
- 地場産業の振興と企業誘致 事業費 10,053 千円
 - ・ものづくり総合支援補助金の創設
 - ・企業立地促進法に基づく基本計画の策定(新規)
 - (仮称)帯広十勝地域産業活性化協議会の設置
- 地域いたわり商店街事業補助金(新規) 事業費 800 千円
- 中心市街地活性化の推進 事業費 265,464 千円
 - ・居住・福祉の複合ビルの整備支援(新規)
 - (西1・7西地区優良建築物等整備事業)
 - ・市民ギャラリーの整備
- (仮称)帯広市職業能力開発センターの整備 <債務負担行為限度額変更>
 - ・(職)帯広地方職業能力開発協会が平成21年度に建設予定の「(仮称)帯広市職業能力開発センター」への実施設計補助等

雇用対策

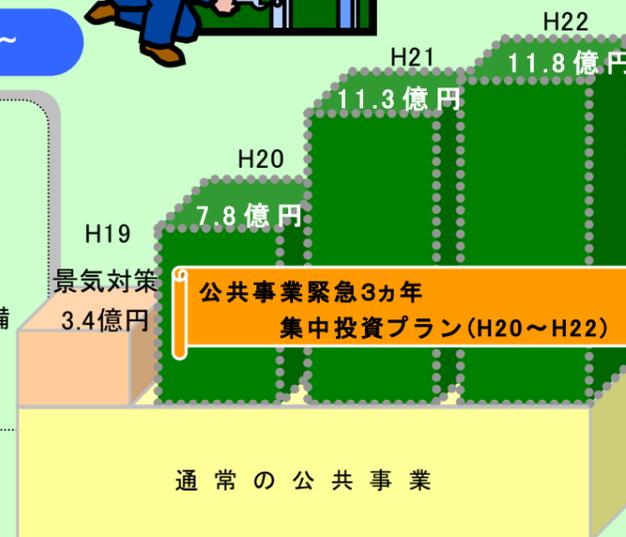
- 季節労働者の雇用対策事業 事業費 65,000 千円
 - 市有林除伐枝打、市有林複層林枝打、融雪水処理業務
 - 街路樹補植、支柱枯損木処理、帯広の森間伐、公園内木製遊具等防腐剤塗布など

公共事業の確保～公共事業緊急3ヵ年集中投資プラン～

- 公共事業緊急3ヵ年集中投資プラン 事業費 780,120 千円
 - 必要性の高い事業の前倒し、拡充により一定の公共事業量の確保を図る
 - ・期間：平成20～22年度の3ヵ年
 - ・対象事業(20年度)
 - 公共施設耐震化：若葉小屋体耐震化(調査設計)
 - 公共施設延命化：学校環境整備、リニューアル整備、文化ホール舞台設備
 - 生活基盤整備：道路・街路整備、特殊舗装、下水道整備(雨水)
 - 道路整備等については、ゼロ市債による発注前倒し

- 通常の公共事業 事業費 3,588,641 千円
 - ・道路整備
 - 特殊舗装工事、側溝整備、生活道路整備、道路新設改良等
 - ・区画整理事業
 - 稲田・川西地区新市街地開発事業、緑商第三土地区画整理事業
 - ・公園整備、帯広の森整備
 - サケのふる里公園整備、中島霊園整備、ポケットパーク整備
 - ・コミュニティ施設の整備
 - 栄福祉センター、若葉福祉センター
 - ・公営住宅建替事業
 - ・学校施設等の耐震化(再掲)

- (仮称)新帯広の森スピードスケート場整備事業 事業費 2,346,905 千円



交流人口の増大

- ばんえい競馬開催 事業費 12,184,961 千円
 - ・世界で唯一の形態である「ばんえい競馬」の開催
 - 開催日数 150日(通年)うちナイター開催 72日
- 馬産振興と馬文化の継承及び観光 事業費 30,054 千円
 - ・ばん馬とのふれあいを通じて馬の歴史と文化を学ぶ
 - ・観光資源としての「ばんえい競馬」を活用した観光客誘致
 - ・馬耕まつり、ばんばまつりなど各種イベントを実施など
- 魅力ある観光拠点づくり(新規) 事業費 1,242 千円
 - ・「恋人の聖地」の選定を受け、愛国・幸福地区のPR
 - ・旧幸福駅舎のライトアップ
- 国際ラリー支援歓迎事業(ラリー北海道) 事業費 3,000 千円



子どもたちをすこやかに育む社会づくり

総事業費 1,121,667 千円



子育て支援

- 子どもの居場所づくり事業 事業費 4,355 千円
- 児童保育センターの整備・拡充 事業費 241,887 千円
・広野児童保育センター開所
・指導員増員
- 保育所の乳児室整備・乳児枠の拡大 事業費 291,966 千円
- (仮称)こんにちは赤ちゃん事業(新規) 事業費 2,628 千円
・保育所の利用や虐待防止への支援、第2子以降の家庭訪問や地域とのネットワーク化を進めるために地域担当保育士を公立保育所6箇所に配置
- 児童虐待防止対応マニュアル(新規) 事業費 100 千円
- 医療給付(乳幼児等・ひとり親)の対象拡大 事業費 435,453 千円
・小学校卒業までの入院費助成：市町村民税課税世帯3分の2助成、市町村民税非課税世帯全額助成
・3歳以上就学前の無料化(所得制限あり)
- 妊婦健康診査の拡大 事業費 31,700 千円
・妊婦健康診査の公費負担を2回から5回に拡大

特別支援教育の推進

- 生活介助員の増員等 事業費 46,042 千円
・肢体不自由、車椅子利用児童生徒に対する介助員を増員
- 特別支援学級の設置 事業費 2,800 千円
・情緒学級を小学校3校、中学校1校開設
- 特別支援教育補助員の増員 事業費 29,568 千円
- 身障者用トイレ改修 事業費 4,500 千円
・小学校4校、中学校1校
- 障害児移動支援の拡大 事業費 3,562 千円
・移動支援を、自宅・学校間、学校・日中一時支援事業所間に拡大

学校教育

- 小中学校の適正規模・適正配置 事業費 184 千円
- 小学校へのAED設置(新規) 事業費 2,064 千円
- 児童生徒の安全安心対策 事業費 84 千円
・小中学校の登下校における見守り活動に係るボランティア活動保険への加入
- 生徒指導アドバイザーの増員 事業費 6,542 千円
・家庭訪問専門相談員を男女各1名に増員
- 学校支援ボランティアの活用(新規) 事業費 1,000 千円
・小学校5校

食育の推進

- 食育・給食の充実 事業費 1,581 千円
・学校訪問指導用教材、地元加工品導入試作、イエスクリーン米の給食導入
- 食育の推進 事業費 2,400 千円
・食事バランスガイドの普及・活用を通じた各種講演会の開催

学習の充実

- 英語学習システムの導入(新規) 事業費 840 千円
・南商業高校でインターネットを活用した専門的・実践的な英語資格の取得促進
- 動物園の冬期開園(新規) 事業費 12,039 千円
- 初心者のためのカーリング教室(新規) 事業費 372 千円

安全で安心して暮らせるまちづくり

総事業費 722,589 千円



犯罪のない安全なまちづくり

- 地域防犯活動促進補助(新規) 事業費 200 千円
・地域の防犯活動を促進するため、活動に要する資器材の整備を支援
- 街路灯設置補助(新住宅地分)(新規) 事業費 550 千円
- 青色回転灯装備公用車の拡大 事業費 39 千円

耐震化

- 学校施設の耐震化・改築 事業費 308,951 千円
・校舎：大正小、三中(設計) 屋体：柏小、明星小、川西小、若葉小(設計)(再掲)
- 民間木造住宅耐震化促進事業(新規) 事業費 118,048 千円
・耐震診断補助制度、耐震改修補助制度、耐震改修資金貸付金の創設
- 稲田浄水場、帯広川終末処理場施設等改修 事業費 138,600 千円

災害への備え

- 災害用パック毛布・トイレの備蓄整備 事業費 3,000 千円
- 自主防災組織の育成(新規) 事業費 1,000 千円
- 緊急地震速報による庁舎等の整備(新規) 事業費 3,282 千円
・緊急地震速報により市民の安全を確保するための本庁舎等6公共施設の整備

高規格救急自動車の導入

- 高規格救急自動車の導入 事業費 36,901 千円
- 緊急貯水槽整備 事業費 77,200 千円

障害者福祉

- (仮称)地域生活体験ハウス事業(新規) 事業費 7,098 千円
・在宅障害者・施設入居者に宿泊型の生活体験の場を提供
- 障害者自立支援法利用者負担の軽減等 事業費 25,358 千円
・通所サービスの負担上限月額軽減、サービス事業者のサービス提供の増
- 重度障害者医療給付の精神障害者への拡大 事業費 2,362 千円

事業費については、拡充分も含め総額で表示しております。